

2006年4月28日

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成18年1月31日に公表しました平成18年3月期（平成17年4月1日～平成18年3月31日）の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 業績予想数値の修正（平成17年4月1日～平成18年3月31日）

【連結】

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成18年1月31日発表）	790,000	16,000	9,000
今回修正予想（B）	791,100	16,800	10,800
増減額（B－A）	1,100	800	1,800
増減率（%） （ご参考）	0.1%	5.0%	20.0%
前期実績（平成17年3月期）	723,193	18,692	8,014

【単独】

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A） （平成18年1月31日発表）	595,000	13,000	8,000
今回修正予想（B）	596,000	13,900	2,700
増減額（B－A）	1,000	900	△5,300
増減率（%） （ご参考）	0.2%	6.9%	△66.3%
前期実績（平成17年3月期）	598,853	15,477	7,136

2. 修正理由

（1）売上高の修正理由

住友林業単体の戸建注文住宅の完工棟数が、前回予想を上回ったため、単体で前回予想比10億円増の5,960億円、連結で同11億円増の7,911億円となる見込です。

（2）経常利益の修正理由

住友林業単体の戸建注文住宅の完工棟数が予想を上回ったことに加え、退職給付会計上の数理差異が前回予想を上回ったことから、単体で前回予想比9億円増の139億円、連結で同8億円増の168億円となる見込です。

（3）当期純利益の修正理由

平成18年3月期決算を行うに当たり、過年度に計上した繰延税金資産の回収可能性について、より厳格に見直しを行った結果、現状回収の見込がないと判断されるものについては、取崩し処理を行うことといたしました。それにより、法人税等調整額を連結で32億円、単体で58億円追加計上しております。

なお、単体で取崩した繰延税金資産の中には、関係会社間の取引処理により生じたものが含まれており、それに関しては、連結内部の取引として既に相殺消去されているため、連結では取崩し処理は発生しておりません。

また、平成17年3月期に撤退しました木造ユニット住宅事業に関しまして、事業主体であります住友林業システム住宅(株)の清算が平成18年1月下旬に完了したため、前期(平成17年3月期)以前に計上していた事業整理損失が、税務上損金として認められることになり、連結での法人税額が46億円減少いたしました。

単体では、平成17年3月期に計上していた同額の繰延税金資産を取崩すため、当期損益への影響は発生しません。

結果として、税引き後の当期純利益につきましては、単体で前回予想比53億円減の27億円、連結では前回予想比18億円増の108億円となる見込です。

※なお、当社の平成18年3月期決算発表(連結・単体)は、5月12日(金)を予定しており、決算内容の詳細は決算発表時にご報告申し上げます。

注) 本資料に記載しております業績予想等につきましては現時点で得られました情報に基づき算定しております。実際の業績は今後さまざまな要因により本資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以上

<本件に関するお問い合わせは、下記にお願い致します。>

住友林業株式会社
コーポレート・コミュニケーション室 佐野
TEL: 03-3214-2270